

令和 6 年度

中小企業の振興に関する施策の実施状況

令和 7 年11月

岩 手 県

I 岩手県中小企業振興第3期基本計画の基本的な考え方

平成27年4月に、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進することによって、持続可能で活力ある地域経済の振興を図ることを目的とした**中小企業振興条例**（平成27年岩手県条例第33号。以下「条例」という。）を施行しました。

また、**条例第12条**の規定により、平成28年3月に、中小企業の振興に関する「基本的な計画」となる岩手県中小企業振興基本計画（平成28～30年度）、平成31年3月に岩手県中小企業振興第2期基本計画（平成31（令和元）～令和4年度）、そして、**令和5年3月に岩手県中小企業振興第3期基本計画（令和5～8年度）を策定しました。本計画は、条例第3条で定める「基本理念」を基本的な考え方とし、前計画における実施内容等を踏まえ、中小企業の振興に関する施策を継続的に推進するものです。**

【中小企業振興条例の「基本理念」】

第3条 中小企業の振興は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- (1) 中小企業者の新たな事業分野の開拓及び経済的社会的環境の変化に対応した経営の向上に向けた自主的な努力の促進を図ること。
- (2) 中小企業者による魅力ある多様な就業の機会の創出及び中小企業者の事業活動により地域において生産され、若しくは販売される商品の消費又は提供される役務の利用の促進を図ること。
- (3) 前2号に掲げる事項が行われるに当たっては、県、市町村、中小企業者、県民、教育機関、中小企業関係団体その他の関係機関及び関係団体が参加し、連携し、及び協力するよう努めること。

本計画は、国における「小規模企業振興基本法」（平成26年法律第94号）の制定等を踏まえ、中小企業振興策を総合的かつ計画的に推進する中で、小規模企業者を対象とした振興策を効果的に実施するための計画としての位置付けを有するほか、いわて県民計画（2019～2028）の「長期ビジョン」及び第2期アクションプラン「政策推進プラン」、「復興推進プラン」等における基本的な考え方や政策推進の基本方向等を踏まえ、一体的に推進していくものであり、いわて県民計画（2019～2028）の政策の体系における「仕事・収入」分野をはじめ、政策分野の中小企業の振興に関する施策を、**条例第7～11条の規定に基づき、横断的に進めるものです。**

II 岩手県中小企業振興第3期基本計画の「目指す姿」と推進する施策

条例第3条で定める「基本理念」を基本的な考え方とした「**目指す姿**」を右図のように設定し、計画期間中の**重点取組事項**を次の4項目のとおり設定しています。

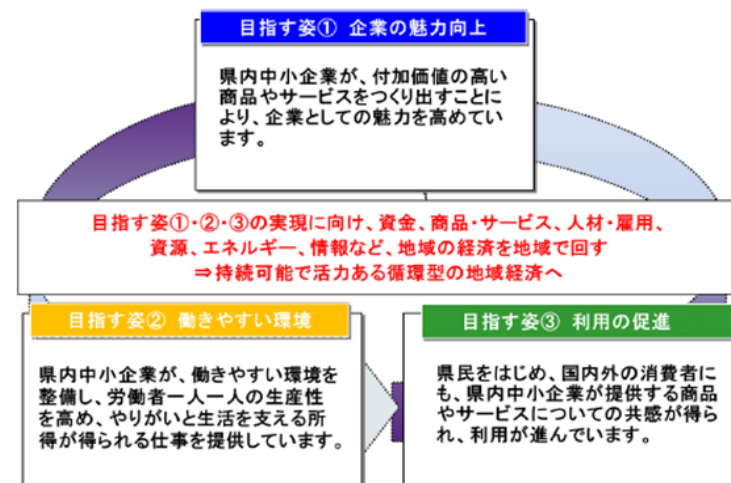
【重点取組事項】

- ・ 東日本大震災津波からのなりわいの再生、新しい三陸の創造
- ・ コロナ禍等からの事業継続支援、社会経済情勢の変化に対する自己変革力の向上
- ・ デジタル技術等による労働生産性の向上、労働力確保、若者・女性等が働きやすい雇用・労働環境の構築
- ・ 起業、スタートアップ及び事業承継の推進

また、この計画の目標達成に向けて、重点取組事項に加え、**条例第7～11条の規定に基づき、次の10項目の具体的施策を進めることとしています。**

【具体的施策】

- (1) 事業活動を担う人材の確保・育成及び広報活動の充実（条例第7条第1項第1号関係）



- (2) 新たな商品・役務の開発、研究成果の事業化、新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大等の支援（条例第7条第1項第2号関係）
- (3) 新たな事業活動の実施等に必要の資金の円滑な供給（条例第7条第1項第3号関係）
- (4) 経営に関する相談、指導、研修等に係る体制整備等（条例第7条第1項第4号関係）
- (5) 中小企業者の自主的な努力を促進するために必要な環境整備（条例第7条第1項第5号関係）
- (6) 地域資源を活用した商品・役務の販売先・提供先の開拓、新たな地域資源の発掘等（条例第7条第2項関係）
- (7) 創業、円滑な事業承継の支援（条例第8条関係） (8) 小規模企業者への支援（条例第9条関係）
- (9) 雇用環境の整備に対する支援等（条例第10条関係） (10) 消費の促進等（条例第11条関係）

III 令和6年度における各指標の達成状況の概要

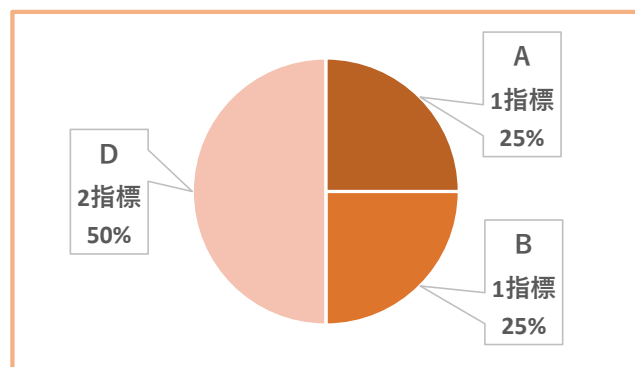
「目指す姿」、重点取組事項及び具体的施策の達成度を測るため、本計画の施策推進の成果として施策項目ごとに指標を設定していますが、令和6年度における各指標の達成状況の概要は次のとおりです。令和6年度目標値に対する達成度は、目標達成率（％）に応じて下表のとおり判定しています。

目標達成率	100%以上	80%以上 100%未満	60%以上 80%未満	60%未満
達成度	達成【A】	概ね達成【B】	やや遅れ【C】	遅れ【D】

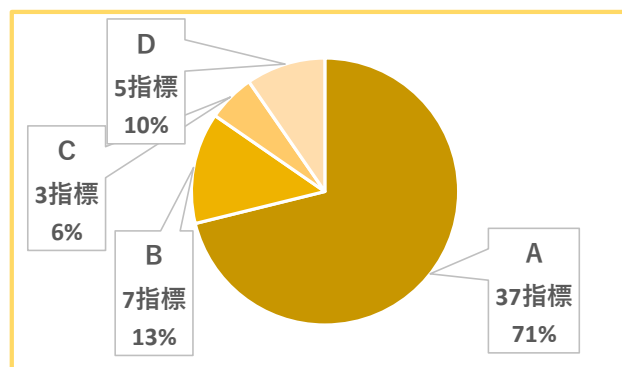
[目標達成率の計算式]

- ① 通常の指標（R3 現状値等から数値を上げる目標の場合）： $(R6 \text{ 実績値} - R3 \text{ 現状値}) / (R6 \text{ 目標値} - R3 \text{ 現状値}) \times 100$
 - ② マイナス指標（R3 現状値等から数値を下げる目標の場合）： $(R3 \text{ 現状値} - R6 \text{ 実績値}) / (R3 \text{ 現状値} - R6 \text{ 目標値}) \times 100$
 - ③ 維持指標（R3 現状値等を維持する目標の場合）： $(R6 \text{ 実績値}) / (R6 \text{ 目標値}) \times 100$ 又は $(R6 \text{ 目標値}) / (R6 \text{ 実績値}) \times 100$
- なお、累計指標のうち、この計算式により難しい場合は、次の計算式により算出しています。
 目標達成率＝ $(R6 \text{ 実績値}) / (R6 \text{ 目標値}) \times 100$

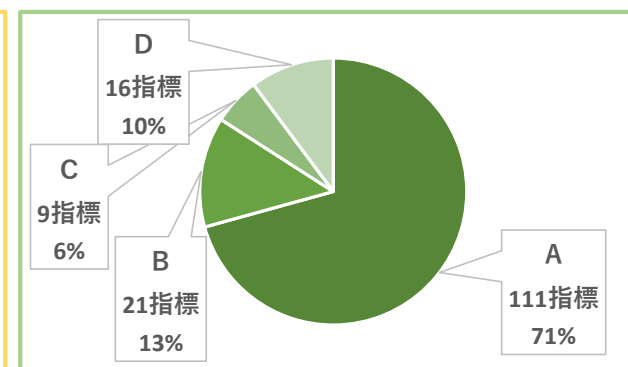
【目指す姿】



1 重点取組事項



2 具体的施策



項 目	全指標数	未確定指標数	評価指標数	達 成 度			
	ア	イ	アーイ	A	B	C	D
【目指す姿】							
【目指す姿①】 企業の魅力向上	1	0	1	1	0	0	0
【目指す姿②】 働きやすい環境	2	0	2	0	1	0	1
【目指す姿③】 利用の促進	1	0	1	0	0	0	1
計	4	0	4	1	1	0	2
1 重点取組事項							
(1) 東日本大震災津波からのなりわいの再生、新しい三陸の創造	7	0	7	5	0	1	1
(2) コロナ禍等からの事業継続支援、社会経済情勢の変化に対する自己変革力の向上	17	0	17	14	3	0	0
(3) デジタル技術等による労働生産性の向上、労働力確保、若者・女性等が働きやすい雇用・労働環境の構築	22	0	22	12	4	2	4
(4) 起業、スタートアップ及び事業承継の推進	6	0	6	6	0	0	0
計	52	0	52	37	7	3	5
2 具体的施策							
(1) 事業活動を担う人材の確保・育成及び広報活動の充実	20	0	20	13	2	1	4
(2) 新たな商品・役務の開発、研究成果の事業化、新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大等の支援	17	0	17	14	3	0	0
(3) 新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給	2	0	2	2	0	0	0
(4) 経営に関する相談、指導、研修等に係る体制整備等	9	0	9	8	1	0	0
(5) 中小企業者の自主的な努力を促進するために必要な環境整備	15	1	14	10	3	1	0
(6) 地域資源を活用した商品・役務の販売先・提供先の開拓、新たな地域資源の発掘等	21	1	20	14	3	1	2
(7) 創業、円滑な事業承継の支援	12	0	12	9	2	0	1
(8) 小規模企業者への支援	16	0	16	15	1	0	0
(9) 雇用環境の整備に対する支援等	26	0	26	10	4	5	7
(10) 消費の促進等	21	0	21	16	2	1	2
計	159	2	157	111	21	9	16

◎目指す姿指標4指標は、達成度A、Bの指標が2指標（50%）、達成度Dの指標が2指標（50%）でした。

◎重点取組事項52指標は、達成度A、Bの指標が44指標（84%）、達成度C、Dの指標が8指標（16%）でした。

◎具体的施策159指標は、実績値未確定の2指標を除き、達成度A、Bの指標が132指標（84%）、達成度C、Dの指標が25指標（16%）でした。

地域経済を支える中小企業は、新型コロナウイルス感染症や原油・原材料等の高騰などにより経営に大きな影響を受けていることから、事業継続に向けた課題解決を支援する必要があります。また、社会経済環境の急速な変化に対応するため、デジタル技術を活用した生産性の向上やカーボンニュートラルの取組、新事業分野の開拓等を支援するとともに、起業・スタートアップや事業承継の取組を促進する必要があります。さらに、人口減少の歯止めや県内企業の人材確保のため、関係機関・団体が連携し、キャリア教育や県内企業の採用力向上等の取組により県内就業を促進するとともに、様々なニーズに応じた効果的な取組によりU・Iターンを促進する必要があります。

Ⅳ 令和 6 年度中小企業の振興に関する施策の実施状況

中小企業の振興に関する施策を推進するため、令和 6 年度は**162事業**を実施し、決算額は**43,566,550千円**となりました。

令和 6 年度に実施した162事業を、本計画の具体的施策項目ごとに整理した結果は以下の表のとおりです。また、個別事業の実施状況については「令和 6 年度中小企業の振興に関する施策の実施状況一覧表」のとおりです。

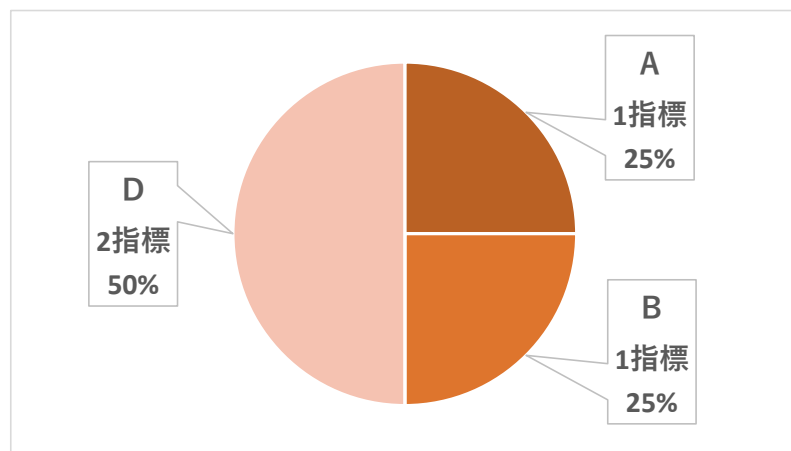
具体的施策項目	全事業数	再掲事業数	実事業数	令和 6 年度決算額（千円）	
	A	B	A－B	全事業	実事業
（１）事業活動を担う人材の確保・育成及び広報活動の充実	47	35	12	3,559,452	144,569
（２）新たな商品・役務の開発、研究成果の事業化、新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大等の支援	43	24	19	2,034,011	404,020
（３）新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給	7	2	5	36,904,860	17,736,736
（４）経営に関する相談、指導、研修等に係る体制整備等	19	16	3	3,145,449	243,461
（５）中小企業者の自主的な努力を促進するために必要な環境整備	38	25	13	58,279,283	19,630,431
（６）地域資源を活用した商品・役務の販売先・提供先の開拓、新たな地域資源の発掘等	55	25	30	1,480,694	1,207,911
（７）創業、円滑な事業承継の支援	38	24	14	4,606,874	1,256,355
（８）小規模企業者への支援	50	48	2	42,943,924	1,288,154
（９）雇用環境の整備に対する支援等	38	9	29	1,364,963	1,162,161
（10）消費の促進等	30	8	22	532,678	440,629
小 計	365	216	149	154,852,188	43,514,427
その他広域振興圏における主な取組	13	0	13	52,123	52,123
合 計	378	216	162	154,904,311	43,566,550

Ⅴ 中小企業の振興に関する施策の実施状況の公表

条例第13条の規定に基づき、知事は、**毎年度、中小企業の振興に関する施策の実施状況を公表**するものとされています。これまでも、毎年度、前年度の実施状況を取りまとめ、県ホームページを通じて公表しているところですが、岩手県中小企業振興第 3 期基本計画（令和 5～8 年度）の 2 年目である令和 6 年度の実施状況についても、同様に県ホームページを通じて公表します。

VI 各指標の達成状況

【目指す姿】



概 要

◎目指す姿指標4指標は、達成度A、Bの指標が2指標（50%）、達成度Dの指標が2指標（50%）でした。

○総実労働時間〔年間〕：全国では総実労働時間が微増している中、本県は、働き方改革の取組等により毎年減少し、全国水準との差も縮まりつつあるものの、全国と比較して所定内労働時間が長いことや、賃金水準が低くパートタイム労働者等の労働時間が長いことなどを背景に、大幅な労働時間の減少には至りませんでした。

○高卒者の県内就職率：「いわてで働こう推進協議会」を中心に県内企業の魅力発信や企業活動内容の理解促進に取り組みましたが、全国的な人手不足などを背景に、県外企業からの求人の増加が見られたことなどにより、県内就職率は減少しました。

○県の官公需契約件数に占める中小企業との契約件数の割合：特定の業務について大企業との契約となる事例があることから、契約件数の割合は減少しました。

【目指す姿①】企業の魅力向上

No.	目指す姿指標	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画目標値	備 考
①	従業者一人当たりの付加価値額（単位：千円）	5,717	5,889	6,093	A	6,006	現状値はR2年の値（出典：経済産業省企業活動基本調査）

【目指す姿②】働きやすい環境

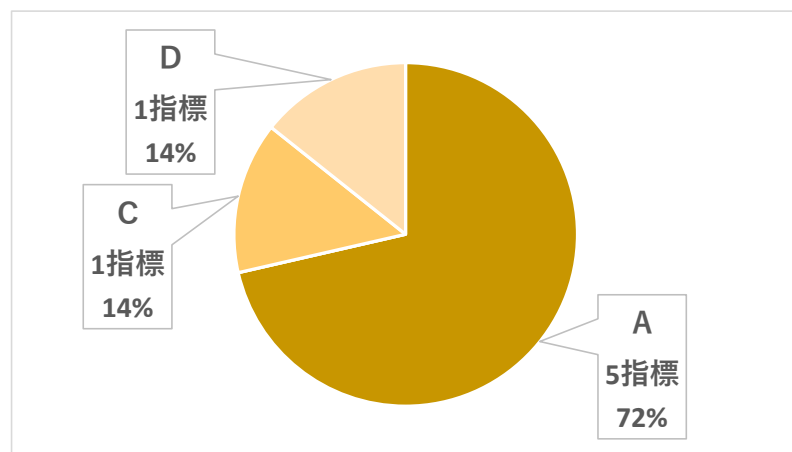
No.	目指す姿指標	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画目標値	備 考
②-1	総実労働時間〔年間〕（単位：時間）	1,761.6	1,684.4	1,729.2	D	1,633.0	
②-2	高卒者の県内就職率（単位：%）	74.1	84.5	70.8	B	84.5	

【目指す姿③】利用の促進

No.	目指す姿指標	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考
③	県の官公需契約件数に占める中小企業との契約件数の割合（単位：％）	87.4	88.6	83.8	D	90.0	現状値内訳：物件 92.2％、工事 94.7％、役務 67.5％、実績値内訳：物件 88.9％、工事 94.9％、役務 64.9％

1 重点取組事項

（１）東日本大震災津波からのなりわいの再生、新しい三陸の創造



概 要

◎重点取組事項（１）の7指標は、達成度Aの指標が5指標（72%）、達成度C、Dの指標が2指標（28%）でした。

○水産加工事業者1社当たりの製造品出荷額：サケ、サンマ等主要魚種の不漁による水揚げ量の減少や原材料価格の高騰等により、加工原料の調達が困難となっているため、製造品出荷額が減少しました。

○職場環境改善やデジタル技術導入等の支援事業者数：経営状況の悪化等により設備投資に至らなかった事例がありました。

○三陸地域における観光消費額（日本人）：デジタルマーケティングを活用し、周遊・滞在型観光推進に向けた地元自治体等の戦略策定を支援するとともに、内陸から沿岸への周遊促進などに取り組みました。

ア 三陸の多様な資源を生かした産業振興に向けた支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-1	職場環境改善やデジタル技術導入等の支援事業者数（単位：者）〔累計〕	－	16	10	C	32		

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-2	再生可能エネルギー導入量（単位：M W）	1,681	1,981	1,997	A	2,198		

イ 被災地の企業の経営安定化及び販路開拓等に向けた取組の支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-3	中小企業東日本大震災復興資金の融資額 （単位：億円）〔累計〕	4,173	4,200	4,228	A	4,213	現状値はH23～R3年までの累計、目標値はH23 年からの累計	1-1-6

ウ 水産物の販路の開拓・拡大の推進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-4	水産加工事業者1社当たりの製造品出荷 額（単位：億円）	5.95	6.32	5.65	D	6.56	現状値はR1年の値	
1-1-5	水産加工業者における商品開発等の支援 件数（単位：件）〔累計〕	17	80	89	A	160	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの 累計	

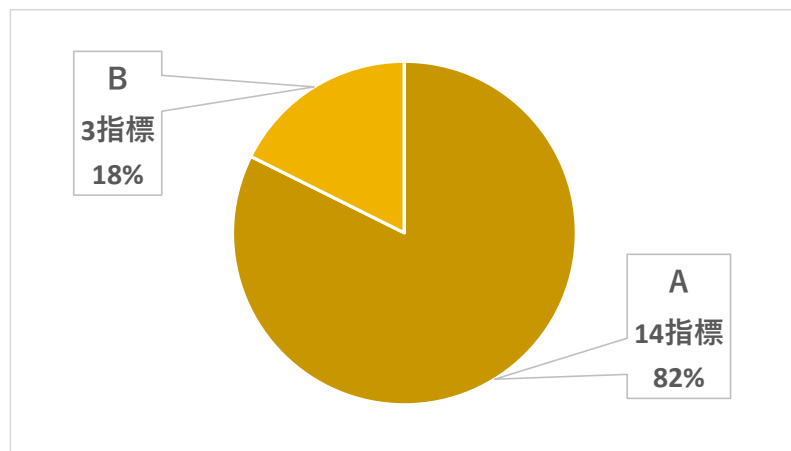
エ 被災した水産加工業者に対する支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-6	中小企業東日本大震災復興資金の融資額 （単位：億円）〔累計〕	4,173	4,200	4,228	A	4,213	現状値はH23～R3年までの累計、目標値はH23 年からの累計	1-1-3

オ 復興ツーリズムの推進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-1-7	三陸地域における観光消費額（日本人） （単位：億円）	275.6	375.2	417.7	A	419.2	現状値はR2年の値	

（２）コロナ禍等からの事業継続支援、社会経済情勢の変化に対する自己変革力の向上



概 要

◎重点取組事項（２）の17指標は、達成度A、Bの指標が17指標（100%）でした。

○デジタル技術を活用した生産性の向上やカーボンニュートラルの取組、社会経済環境の変化に対応した新分野展開、業態展開等に向け、「経営革新計画」の策定段階から、事業実施、目標達成まで中小企業者の経営革新等の取組を促進しました。

○経営者保証に依存しない融資慣行の確立を促進を加速させるため、「経営者保証非提供促進資金」を創設し、経営者保証を望まない事業者の資金調達手段の多様化を図りました。また、国によるコロナ資金繰り支援の終了を受け、中小企業経営安定資金に「経営力強化対策」を創設し、中小企業者の資金繰り支援に引き続き取り組みました。

○半導体産業において、地域の半導体関連企業のニーズに合った人材の育成・確保を推進するため「いわて半導体関連人材育成施設」（I-S-P-A-R-K）の整備の支援に取り組みました。

ア 中小企業者が行う経営力の強化やデジタル技術の活用等による生産性の向上、新たな事業活動などの取組の促進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-1	経営革新計画承認件数（単位：件）〔累計〕	805	945	988	A	1,045	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	1-3-1
1-2-2	商工指導団体による指導を受けた企業・組合数（単位：企業・組合）〔累計〕	115,905	226,905	208,426	B	300,905	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	1-3-2

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-3	データ利活用による経営力強化を図る企業のモデル事例創出件数（単位：件）〔累計〕	－	8	10	A	16	目標値はR5年からの累計	1-3-3

イ 企業のライフステージに対応した切れ目のない金融支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-4	商工観光振興資金及び中小企業成長応援資金の貸付件数（単位：件）〔累計〕	2,046	4,146	5,346	A	5,546	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	
1-2-5	設備貸与制度の利用実績（単位：件）〔累計〕	83	164	224	A	218	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	

ウ 多様な主体の連携によるまちのにぎわい創出

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-6	商業・サービス業者に対する専門家利用企業数（単位：企業）〔累計〕	694	1,316	1,676	A	1,796	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	
1-2-7	にぎわいや魅力づくりにつながる活動に取り組む商店街の割合（単位：％）〔累計〕	61.9	72.6	73.1	A	74.6		

エ 社会経済環境の変化に対応したものづくり産業の一層の集積と高度化の推進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-8	地場企業の自動車関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	35	70	72	A	140	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-9	地場企業の半導体関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	24	60	55	B	120	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

オ 地域経済に好循環をもたらす多様な企業間連携の強化拡大

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-10	新規又は拡大した企業間連携数（単位：件）〔累計〕	2	6	6	A	12	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

カ 企業間・産学官連携を通じた関連技術の開発などによる新産業の創出

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-11	医療機器関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	11	22	22	A	44	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	
1-2-12	新産業分野における産学官連携による新規研究開発件数（単位：件）〔累計〕	5	12	12	A	24	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

キ 食産業の更なる発展に向けた事業活動・販路開拓への支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-13	国内の食の商談会等出展者数（単位：者）〔累計〕	567	1,000	1,320	A	2,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	
1-2-14	国内の食の商談会有望取引件数（単位：件）〔累計〕	309	800	812	A	1,600	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

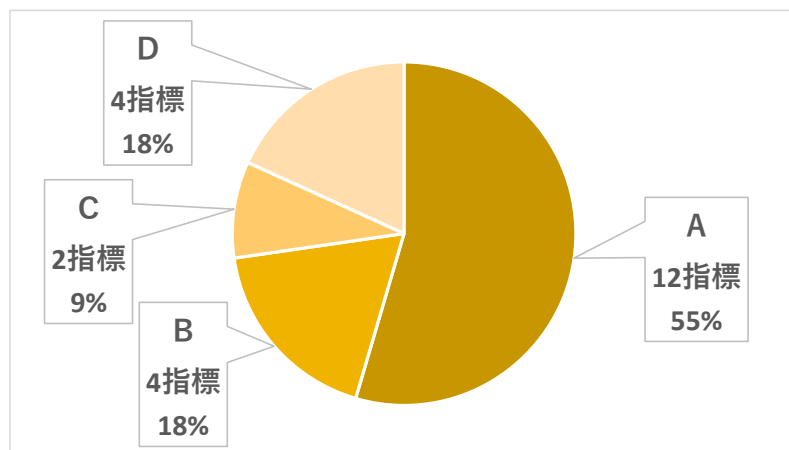
ク 伝統工芸・漆・アパレルなど地場産業の経営力向上への支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-15	伝統的工芸品の製造品出荷額（単位：百万円）	2,463	2,695	3,008	A	2,927		

ケ 温室効果ガス排出削減対策の推進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-2-16	いわて地球環境にやさしい事業所認定数（単位：事業所）	228	296	293	B	344		
1-2-17	乗用車の登録台数に占める次世代自動車の割合（単位：％）	22.7	29.3	29.3	A	33.7		

（３）デジタル技術等による労働生産性の向上、労働力確保、若者・女性等が働きやすい雇用・労働環境の構築



概 要

◎重点取組指標（３）の22指標は、達成度A、Bの指標が16指標（73%）、達成度C、Dの指標が6指標（27%）でした。

○岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合：「いわてで働こう推進協議会」を中心とした取組により高校生等を対象とした県内企業の魅力発信や企業活動内容の理解促進に取り組みましたが、県内企業の情報や県内で働くイメージを浸透させることができず、「今は分からない」の回答が約6割を占めました。

○U・Iターン就職者数：首都圏に設置する就職相談窓口や就職マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」などによるU・Iターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援に取り組みましたが、全国的な人手不足の中、正社員の求人数や賃金水準の差等を背景に東京圏への転入超過の状況が続くなど、就業者の東京一極集中への動きが見られることにより、本県におけるU・Iターン就職が計画どおりに進みませんでした。

ア 中小企業者が行う経営力の強化やデジタル技術の活用等による生産性の向上、新たな事業活動などの取組の促進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-1	経営革新計画承認件数（単位：件）〔累計〕	805	945	988	A	1,045	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	1-2-1
1-3-2	商工指導団体による指導を受けた企業・組合数（単位：企業・組合）〔累計〕	115,905	226,905	208,426	B	300,905	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	1-2-2
1-3-3	データ利活用による経営力強化を図る企業のモデル事例創出件数（単位：件）〔累計〕	－	8	10	A	16	目標値はR5年からの累計	1-2-3

イ 若者や女性などに魅力ある雇用・労働環境の構築

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-4	いわて働き方改革推進運動参加事業者数（単位：事業者）〔累計〕	680	1,080	1,106	A	1,350		
1-3-5	いわて健康経営認定事業所数（単位：事業所）	352	776	621	C	1,036		
1-3-6	えるぼし認定企業・いわて女性活躍認定企業等数（単位：社）〔累計〕	362	632	620	B	812		
1-3-7	正社員就職・正社員転換数（単位：人）	9,323	12,000	8,673	C	12,000		

ウ 県内就業の促進及びU・Iターンによる人材確保の推進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-8	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合（単位：％）	－	40.0	16.7	D	50.0		1-3-15

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-9	ジョブカフェいわてのサービスを利用して就職決定した人数（単位：人）	1,027	1,210	1,214	A	1,330		
1-3-10	大卒者３年以内の離職率（単位：％）	37.0	31.0	36.1	B	31.0		
1-3-11	Ｕ・Ｉターン就職者数（単位：人）〔累計〕	855	2,000	1,306	D	4,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	1-3-20

エ ものづくり産業の生産性・付加価値向上の加速化

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-12	県・国の支援によりデジタル化に取り組むものづくり企業数（単位：社）〔累計〕	11	24	29	A	48	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	
1-3-13	ものづくり企業と県内ＩＴ企業の取引成約件数（単位：件）〔累計〕	6	14	13	B	28	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	

オ デジタル人材の育成

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-14	デジタル人材育成関連セミナー受講者数（単位：人）	－	500	834	A	500		

カ ものづくり産業人材の育成・確保・定着

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-15	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合（単位：％）	－	40.0	16.7	D	50.0		1-3-8
1-3-16	３Ｄデジタル技術に関する講習の受講者数（単位：人）〔累計〕	1,082	1,892	2,708	A	2,432	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	

キ 建設業の将来を担う人材の確保、育成

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-17	県営建設工事における週休二日工事の実 施割合（単位：％）	61.0	100.0	100.0	A	100.0		1-3-21
1-3-18	県営建設工事におけるＩＣＴ活用工事の 実施件数（単位：件）〔累計〕	73	183	212	A	243		1-3-22

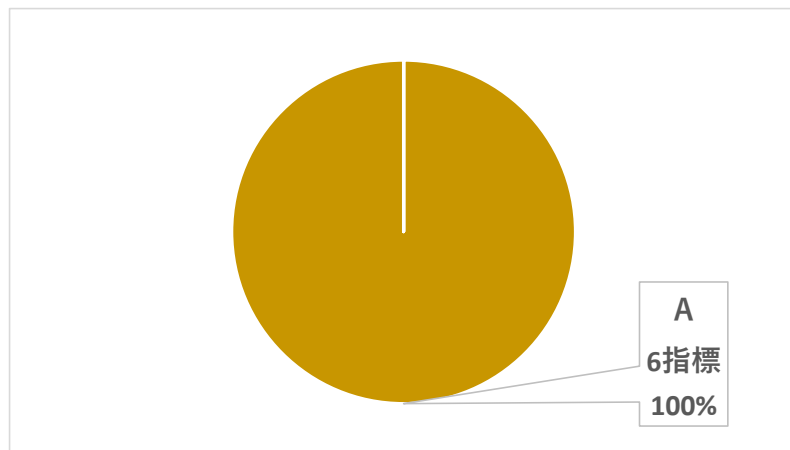
ク 岩手ファンの拡大とＵ・Ｉターンの促進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-19	移住相談件数（単位：件）	8,128	9,800	10,853	A	11,100		
1-3-20	Ｕ・Ｉターン就職者数（単位：人）〔累 計〕	855	2,000	1,306	D	4,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの 累計	1-3-11

ケ 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-3-21	県営建設工事における週休二日工事の実 施割合（単位：％）	61.0	100.0	100.0	A	100.0		1-3-17
1-3-22	県営建設工事におけるＩＣＴ活用工事の 実施件数（単位：件）〔累計〕	73	183	212	A	243		1-3-18

（４）起業、スタートアップ及び事業承継の推進



概 要

◎重点取組指標（４）の６指標は、達成度Ａの指標が６指標（１００％）でした。

○県内の産学官金の連携により設置した「いわてスタートアップ推進プラットフォーム」を核として、起業マインドの醸成や経営能力の向上等を図るためのセミナーや起業家交流会等を開催しました。

○若者や女性の新規創業者の育成を推進するため、金融機関を通じて開業に必要な資金を融資するとともに、県が利子や信用保証料の事業者負担分の一部を補助するなど、起業家等の創業時の資金繰り支援に取り組みました。

○県内企業の事業承継を推進するため、事業を引き継いだ者が行う事業拡大・新規事業に要する経費の補助に取り組みました。

○市町村や関係団体と連携し、地域おこし協力隊等を対象に起業や就業に関するセミナーや活動事例発表会を開催するなど、地域への定着に向けた取組を行いました。

ア 若者をはじめとする起業家の育成による経営人材の確保、起業・スタートアップの支援

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-4-1	商工指導団体による創業指導回数（単位：回）〔累計〕	1,499	3,199	3,698	A	4,399	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	
1-4-2	いわて起業家育成資金の利用実績（単位：件）〔累計〕	284	584	896	A	784	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	

イ 商工指導団体や金融機関などの支援機関連携による事業承継の円滑化や人材育成に向けた取組の促進

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-4-3	商工指導団体による事業承継診断を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	1,908	2,988	4,649	A	3,708	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	
1-4-4	事業承継の支援を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	3,172	5,572	6,352	A	7,172	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	

ウ 地域コミュニティ活動を支える人材の育成

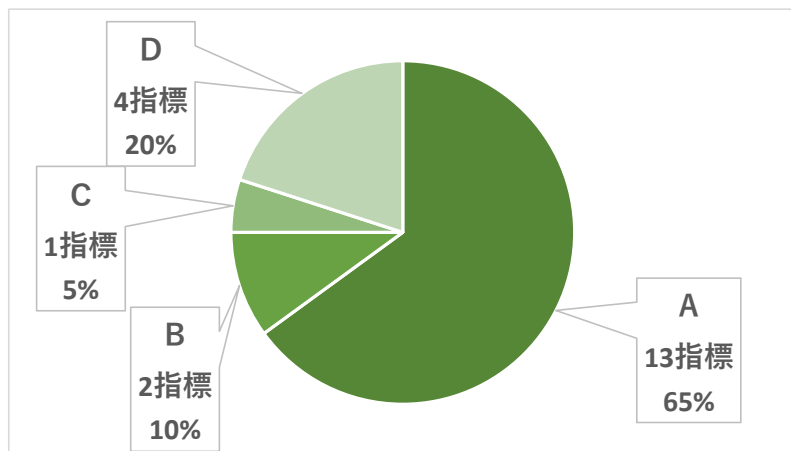
No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-4-5	地域おこし協力隊員数（単位：人）	210	248	313	A	260		

エ 安心して移住し、活躍できる環境の整備

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	重点取組事項 重複No.
1-4-6	移住コーディネーター、定住支援員等を 配置している市町村数（単位：市町村）	31	33	33	A	33		

2 具体的施策

(1) 事業活動を担う人材の確保・育成及び広報活動の充実（条例第7条第1項第1号関係）



概 要

◎具体的施策（1）の20指標は、達成度A、Bの指標が15指標（75%）、達成度C、Dの指標が5指標（25%）でした。

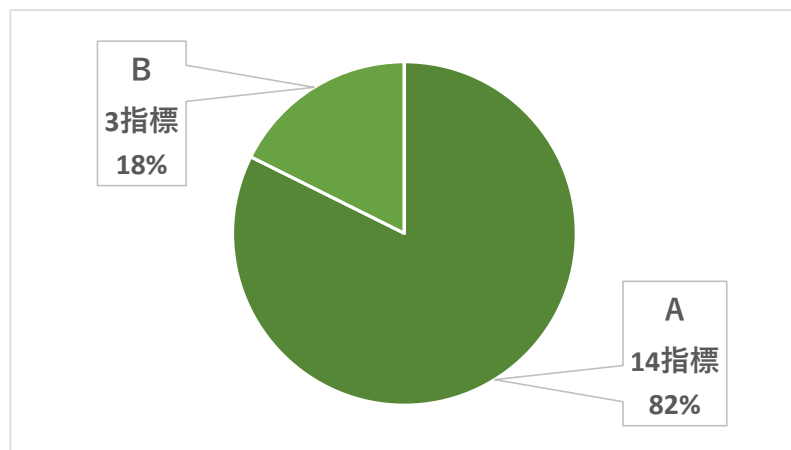
○県内大学等卒業者の県内就職率：首都圏企業の大幅な初任給引上げや就職内定の早期化に加え、首都圏の有効求人倍率が高水準で推移し、県外企業からの求人の増加が見られたことなどにより、県内就職率が伸び悩みました。

○本県への再来訪意向を持つ人の割合：いわて観光DMPの構築による観光データの収集・分析等観光推進体制の強化を図り、県内各地の観光地域づくり支援に取り組んだことなどにより、移動距離、時間的に再来訪が容易な東北地方からの旅行者は93.8%と高い割合を占めたものの、物価上昇等の影響により、遠隔地からの旅行者が低い割合となり、令和5年度から低下しました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-1-1	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業がある高校生の割合（単位：％）	－	40.0	16.7	D	50.0		○	2-9-8	1-3-8、1-3-15
2-1-2	3Dデジタル技術に関する講習の受講者数（単位：人）〔累計〕	1,082	1,892	2,708	A	2,432	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計			1-3-16
2-1-3	県営建設工事における週休二日工事の実施割合（単位：％）	61.0	100.0	100.0	A	100.0			2-4-8	1-3-17、1-3-21
2-1-4	デジタル人材育成関連セミナー受講者数（単位：人）	－	500	834	A	500				1-3-14
2-1-5	科学技術普及啓発イベント等来場者数（単位：人）〔累計〕	－	6,250	10,233	A	13,750				
2-1-6	いわてグローバル人材育成推進協議会の支援制度を利用して海外留学した学生数（単位：人）〔累計〕	－	10	10	A	20	目標値はR5年からの累計			

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-1-7	グローバルキャリアフェアの参加者数 (単位：人)〔累計〕	17	64	60	B	136	目標値はR5年からの累計			
2-1-8	将来希望する職業（仕事）について考 えている高校2年生の割合（単位：％）	48.0	52.0	51.0	C	55.0		○		
2-1-9	地域課題解決を目的とした県内高等教育 機関との共同研究数（単位：件）〔累 計〕	53	90	100	A	120				
2-1-10	県内大学等卒業者の県内就職率（単 位：％）	47.0	49.0	39.8	D	50.0				
2-1-11	県内企業等へのインターンシップ参加者 数（単位：人）	238	300	492	A	500				
2-1-12	高大連携ウインター・セッションへの参 加者数（単位：人）	－	1,020	1,166	A	1,040				
2-1-13	ジョブカフェいわてのサービスを利用し て就職決定した人数（単位：人）	1,027	1,210	1,214	A	1,330			2-9-9	1-3-9
2-1-14	大卒者3年以内の離職率（単位：％）	37.0	31.0	36.1	B	31.0		○	2-9-10	1-3-10
2-1-15	U・Iターン就職者数（単位：人）〔累 計〕	855	2,000	1,306	D	4,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計	○	2-7-8、2-9- 11	1-3-11、1-3- 20
2-1-16	商工指導団体による創業指導回数（単 位：回）〔累計〕	1,499	3,199	3,698	A	4,399	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-7-3、2-8-6	1-4-1
2-1-17	いわて起業家育成資金の利用実績（単 位：件）〔累計〕	284	584	896	A	784	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-7-4、2-8-7	1-4-2
2-1-18	伝統的工芸品の製造品出荷額（単位：百 万円）	2,463	2,695	3,008	A	2,927			2-2-17、2-6- 3、2-8-16	1-2-15
2-1-19	本県への再来訪意向を持つ人の割合（単 位：％）	85.1	85.4	83.8	D	86.2	現状値はR5年の値		2-10-10	
2-1-20	いわて若者交流ポータルサイト新規登録 団体数（単位：団体）	12	7	11	A	7	現状値はR5年の値			

（２）新たな商品・役務の開発、研究成果の事業化、新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大等の支援（条例第７条第１項第２号関係）



概 要

◎具体的施策（２）の17指標は、達成度A、Bの指標が17指標（100%）でした。

○デジタル技術を活用した生産性の向上やカーボンニュートラルの取組、社会経済環境の変化に対応した新分野展開、業態展開等に向け、「経営革新計画」の策定段階から、事業実施、目標達成まで中小企業者の経営革新等の取組を促進しました。

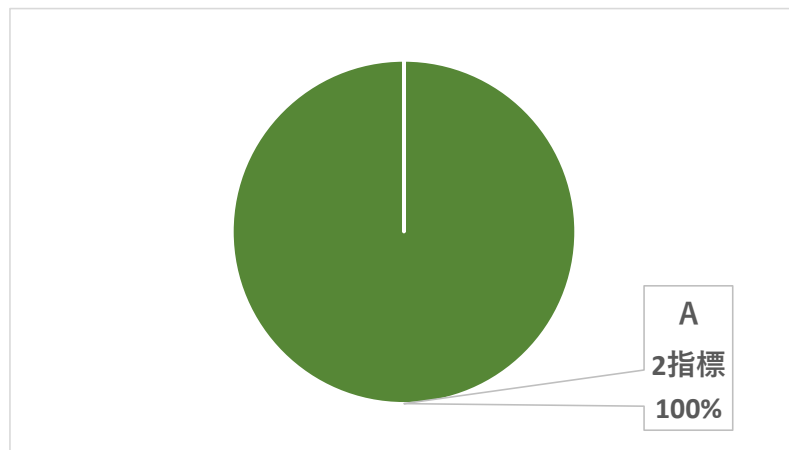
○半導体産業において、地域の半導体関連企業のニーズに合った人材の育成・確保を推進するため「いわて半導体関連人材育成施設」（I-S-P-A-R-K）の整備の支援に取り組むとともに、三重県及び大分県と連携協定を締結するなど国内におけるネットワークの構築や協業のほか、台湾の半導体関連企業と交流するなど、国外との取引の拡大を支援しました。

○首都圏などでの物産展の開催など県産品の対面販売の機会を確保し、販路拡大に取り組みました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-2-1	経営革新計画承認件数（単位：件）〔累計〕	805	945	988	A	1,045	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-4-1、2-8-1	1-2-1、1-3-1
2-2-2	商工指導団体による指導を受けた企業・組合数（単位：企業・組合）〔累計〕	115,905	226,905	208,426	B	300,905	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-4-2、2-8-2	1-2-2、1-3-2
2-2-3	データ利活用による経営力強化を図る企業のモデル事例創出件数（単位：件）〔累計〕	－	8	10	A	16	目標値はR5年からの累計	○	2-4-3、2-8-3	1-2-3、1-3-3
2-2-4	商業・サービス業者に対する専門家利用企業数（単位：企業）〔累計〕	694	1,316	1,676	A	1,796	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計		2-4-6、2-8-10	1-2-6
2-2-5	にぎわいや魅力づくりにつながる活動に取り組む商店街の割合（単位：％）〔累計〕	61.9	72.6	73.1	A	74.6			2-4-7、2-8-11	1-2-7
2-2-6	地場企業の自動車関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	35	70	72	A	140	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-2-8

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-2-7	地場企業の半導体関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	24	60	55	B	120	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-2-9
2-2-8	新規又は拡大した企業間連携数（単位：件）〔累計〕	2	6	6	A	12	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	○		1-2-10
2-2-9	医療機器関連取引成約件数（単位：件）〔累計〕	11	22	22	A	44	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-2-11
2-2-10	新産業分野における産学官連携による新規研究開発件数（単位：件）〔累計〕	5	12	12	A	24	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-2-12
2-2-11	県・国の支援によりデジタル化に取り組むものづくり企業数（単位：社）〔累計〕	11	24	29	A	48	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-3-12
2-2-12	ものづくり企業と県内ＩＴ企業の取引成約件数（単位：件）〔累計〕	6	14	13	B	28	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計			1-3-13
2-2-13	国内の食の商談会等出展者数（単位：者）〔累計〕	567	1,000	1,320	A	2,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計		2-6-1、2-8-12	1-2-13
2-2-14	国内の食の商談会有望取引件数（単位：件）〔累計〕	309	800	812	A	1,600	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計		2-6-2、2-8-13	1-2-14
2-2-15	水産加工業者における商品開発等の支援件数（単位：件）〔累計〕	17	80	89	A	160	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計		2-8-14	1-1-5
2-2-16	国内の食の商談会等出展者（水産加工業）数（単位：者）〔累計〕	89	190	230	A	380			2-8-15	
2-2-17	伝統的工芸品の製造品出荷額（単位：百万円）	2,463	2,695	3,008	A	2,927			2-1-18、2-6-3、2-8-16	1-2-15

（３）新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給（条例第７条第１項第３号関係）



概 要

◎**具体的施策（３）の２指標は、達成度Ａの指標が２指標（１００％）でした。**

○金融機関等と連携し、中小企業者の新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給を図りました。

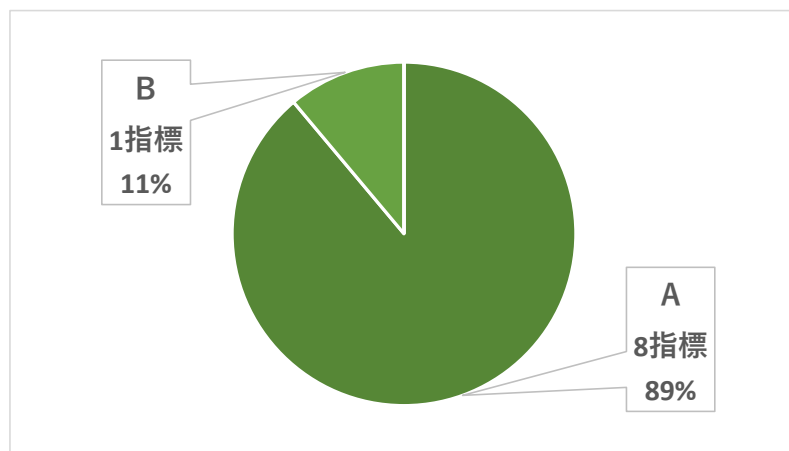
◇商工観光振興資金：設備の改善や事業の推進などに必要な資金を融資する制度

◇中小企業成長応援資金：①雇用の増加、事業の拡大、新分野への進出などに意欲的に取り組もうとする方に必要な資金・②事業を承継するため法の認定を受けた中小企業の代表者個人に必要な資金を融資する制度

◇設備貸与制度：必要とする機械・設備をいわて産業振興センターが商社・メーカーから直接購入し、長期・低利で貸与（割賦販売）する制度

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-3-1	商工観光振興資金及び中小企業成長応援資金の貸付件数（単位：件）〔累計〕	2,046	4,146	5,346	A	5,546	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-8-8	1-2-4
2-3-2	設備貸与制度の利用実績（単位：件）〔累計〕	83	164	224	A	218	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-8-9	1-2-5

（４）経営に関する相談、指導、研修等に係る体制整備等（条例第７条第１項第４号関係）



概 要

◎**具体的施策（４）の９指標は、達成度Ａ、Ｂの指標が９指標（１００％）でした。**

○中小企業者を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続いていることから、経営者に寄り添った伴走支援がより必要になってきており、県内事業者全体に行き渡る支援体制の確保に取り組みました。

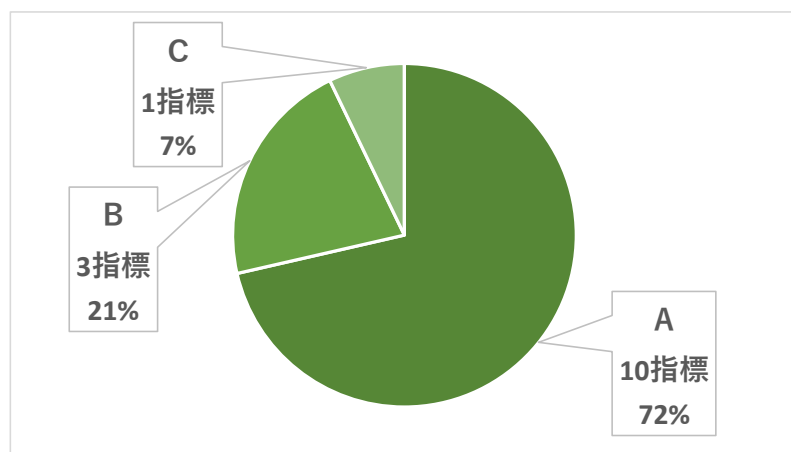
○デジタル技術を活用した生産性の向上やカーボンニュートラルの取組、社会経済環境の変化に対応した新分野展開、業態展開等に向け、「経営革新計画」の策定段階から、事業実施、目標達成まで中小企業者の経営革新等の取組を促進しました。

○県内企業の事業承継を推進するため、事業を引き継いだ者が行う事業拡大・新規事業に要する経費の補助に取り組みました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-4-1	経営革新計画承認件数（単位：件）〔累計〕	805	945	988	A	1,045	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-2-1、2-8-1	1-2-1、1-3-1
2-4-2	商工指導団体による指導を受けた企業・組合数（単位：企業・組合）〔累計〕	115,905	226,905	208,426	B	300,905	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-2-2、2-8-2	1-2-2、1-3-2
2-4-3	データ利活用による経営力強化を図る企業のモデル事例創出件数（単位：件）〔累計〕	－	8	10	A	16	目標値はR5年からの累計		2-2-3、2-8-3	1-2-3、1-3-3
2-4-4	商工指導団体による事業承継診断を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	1,908	2,988	4,649	A	3,708	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計		2-7-1、2-8-4	1-4-3
2-4-5	事業承継の支援を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	3,172	5,572	6,352	A	7,172	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計		2-7-2、2-8-5	1-4-4
2-4-6	商業・サービス業者に対する専門家利用企業数（単位：企業）〔累計〕	694	1,316	1,676	A	1,796	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-2-4、2-8-10	1-2-6

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-4-7	にぎわいや魅力づくりにつながる活動に取り組む商店街の割合（単位：％）〔累計〕	61.9	72.6	73.1	A	74.6			2-2-5、2-8-11	1-2-7
2-4-8	県営建設工事における週休二日工事の実施割合（単位：％）	61.0	100.0	100.0	A	100.0			2-1-3	1-3-17、1-3-21
2-4-9	県営建設工事におけるＩＣＴ活用工事の実施件数（単位：件）〔累計〕	73	183	212	A	243				1-3-18、1-3-22

（５）中小企業者の自主的な努力を促進するために必要な環境整備（条例第７条第１項第５号関係）



概 要

◎具体的施策（５）の15指標は、実績値未確定の1指標を除き、達成度A、Bの指標が13指標（93%）、達成度Cの指標が1指標（7%）でした。

○事業者による3R（Reduce、Reuse、Recycle）を促進するため、産業・地域ゼロエミッション推進事業補助や再生資源利用認定製品の認定を実施しました。

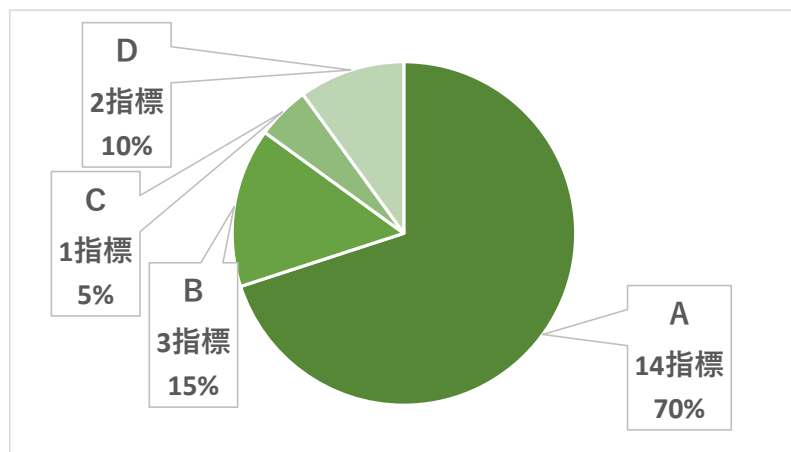
○CIO補佐官やDXアドバイザーなどの専門人材を派遣し、民間企業等を対象としたDXの推進に係るセミナー等を開催したほか、ローカル5Gの活用検討など、県と東京大学大学院工学系研究科・工学部による技術及び学術交流の連携協定に基づき、情報通信技術を活用した地域課題解決に向けて取り組みました。

○特許等実施件数：「岩手県知的財産活用推進プラン」に基づき、実施件数増加に向けて、高等教育機関及び公設試験研究機関等との意見交換の場の設定や研究開発支援などに取り組みました。（国の調査結果未公表のため実績値未確定）

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-5-1	中小企業東日本大震災復興資金の融資額（単位：億円）〔累計〕	4,173	4,200	4,228	A	4,213	現状値はH23～R3年までの累計、目標値はH23年からの累計	○		1-1-3、1-1-6
2-5-2	職場環境改善やデジタル技術導入等の支援事業者数（単位：者）〔累計〕	－	16	10	C	32		○		1-1-1

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-5-3	海洋研究成果普及セミナー等実施件数 (単位：件)〔累計〕	5	16	15	B	32				
2-5-4	新規立地・増設件数(単位：件)〔累計〕	29	60	70	A	120	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-5-5	県北・沿岸地域における新規立地・増設 件数(単位：件)〔累計〕	7	10	11	A	20	指標「新規立地・増設件数」の内数、 現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-5-6	ファブテラスいわての利用者数(単位： 人)〔累計〕	1,190	2,200	2,443	A	4,400	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計		2-7-5	
2-5-7	エコ協力店いわて認定店舗数(単位：店 舗)	313	323	321	B	323	現状値はR5年の値			
2-5-8	事業者等の3R推進の取組に対する支援 実施件数(単位：件)〔累計〕	131	149	157	A	161				
2-5-9	I L C講演会・イベント参加者数(単 位：人)	4,900	9,300	9,475	A	10,200				
2-5-10	加速器関連産業における共同研究開発件 数(単位：件)〔累計〕	3	6	9	A	8				
2-5-11	競争的外部資金獲得件数(単位：件)	51	57	67	A	64				
2-5-12	特許等実施件数(単位：件)〔累計〕	134	275	—	—	554	現状値はR2年の値、実績値未確定			
2-5-13	県の支援による研究開発実施件数(単 位：件)〔累計〕	11	22	20	B	44				
2-5-14	市町村デジタル技術利活用サービス開始 数(単位：件)	49	32	62	A	40				
2-5-15	オープンデータ公開項目数(単位：件) (累計)	153	218	222	A	278				

（６）地域資源を活用した商品・役務の販売先・提供先の開拓、新たな地域資源の発掘等（条例第７条第２項関係）



概 要

◎具体的施策（６）の21指標は、実績値未確定の１指標を除き、達成度A、Bの指標が17指標（85%）、達成度C、Dの指標が3指標（15%）でした。

○観光消費額単価（外国人・宿泊）：魅力的な観光地域づくりや周遊・滞在型観光の推進、外国人観光客の誘客拡大、観光DXによる観光推進体制の強化等に取り組みましたが、買物費が全国や東北各県と比較して低い状況となったことにより伸び悩みました。

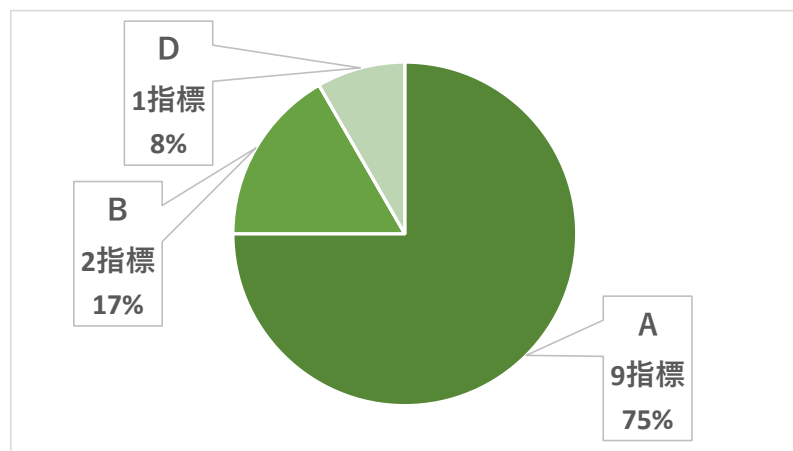
○素材需要量：県産木材の需要拡大に向けて、県産木材を使用した住宅や民間商業施設への支援等に取り組みましたが、全国的な住宅着工戸数の減少等により、合板工場等での丸太の受入量が減少したため、素材需要量が減少しました。

○水産加工事業者１社当たりの製造品出荷額：サケ、サンマ等主要魚種の不漁による水揚量の減少や原材料価格の高騰等により、加工原料の調達が困難となっているため、製造品出荷額が減少しました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-6-1	国内の食の商談会等出展者数（単位：者）〔累計〕	567	1,000	1,320	A	2,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	○	2-2-13、2-8-12	1-2-13
2-6-2	国内の食の商談会有望取引件数（単位：件）〔累計〕	309	800	812	A	1,600	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	○	2-2-14、2-8-13	1-2-14
2-6-3	伝統的工芸品の製造品出荷額（単位：百万円）	2,463	2,695	3,008	A	2,927		○	2-1-18、2-2-17、2-8-16	1-2-15
2-6-4	観光消費額単価（日本人・県外・宿泊）（単位：千円）	27.8	30.2	36.5	A	31.4	現状値はR2年の値		2-10-6	
2-6-5	観光消費額単価（外国人・宿泊）（単位：千円）	61.6	66.6	65.4	C	67.8	現状値はR5年の値		2-10-7	
2-6-6	宿泊者数（延べ人数・全施設）（単位：万人泊）	431.2	623.6	587.7	B	719.8	現状値はR2年の値		2-10-8	

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-6-7	岩手型住宅賛同事業者による県産木材を使用した岩手型住宅建設戸数の割合（岩手型住宅ガイドラインの改訂後（令和6年3月）の基準によるもの）（単位：％）	17.8	18.8	29.0	A	21.5	現状値はR5年の値			
2-6-8	事業体当たり6次産業化販売額（単位：千円）	19,374	20,480	23,057	A	21,580	現状値はR2年の値			
2-6-9	農山漁村発イノベーションによる商品化件数（単位：件）〔累計〕	36	72	72	A	96				
2-6-10	素材需要量（単位：千㎡）	1,204	1,280	910	D	1,348				
2-6-11	水産加工事業者1社当たりの製造品出荷額（単位：億円）	5.95	6.32	5.65	D	6.56	現状値はR1年の値			1-1-4
2-6-12	いわて牛取扱い推奨店登録数（単位：店舗）	368	400	423	A	420				
2-6-13	「金色の風」「銀河のしずく」の販売数量（単位：トン）	9,743	28,000	27,536	B	35,000				
2-6-14	県産農林水産物取扱海外事業者数（単位：社）	63	71	74	A	77				
2-6-15	いわて地産地消給食実施事業所数（単位：施設）	79	83	83	A	87				
2-6-16	年間売上高1億円以上の産直数（単位：施設）	39	42	—	—	44	実績値未確定			
2-6-17	いわて地球環境にやさしい事業所認定数（単位：事業所）	228	296	293	B	344				1-2-16
2-6-18	乗用車の登録台数に占める次世代自動車の割合（単位：％）	22.7	29.3	29.3	A	33.7				1-2-17
2-6-19	再生可能エネルギー導入量（単位：MW）	1,681	1,981	1,997	A	2,198				1-1-2
2-6-20	チップの利用量（単位：B Dt）	243,110	230,790	244,371	A	231,070				
2-6-21	気候変動適応に関するセミナー等の受講者数（単位：人）〔累計〕	117	240	377	A	480				

（７）創業、円滑な事業承継の支援（条例第８条関係）



概 要

◎具体的施策（７）の12指標は、達成度A、Bの指標が11指標（92%）、達成度Dの指標が1指標（8%）でした。

○若者や女性の新規創業者の育成を推進するため、金融機関を通じて開業に必要な資金を融資するとともに、県が利子や信用保証料の事業者負担分の一部を補助するなど、起業者等の創業時の資金繰り支援に取り組みました。

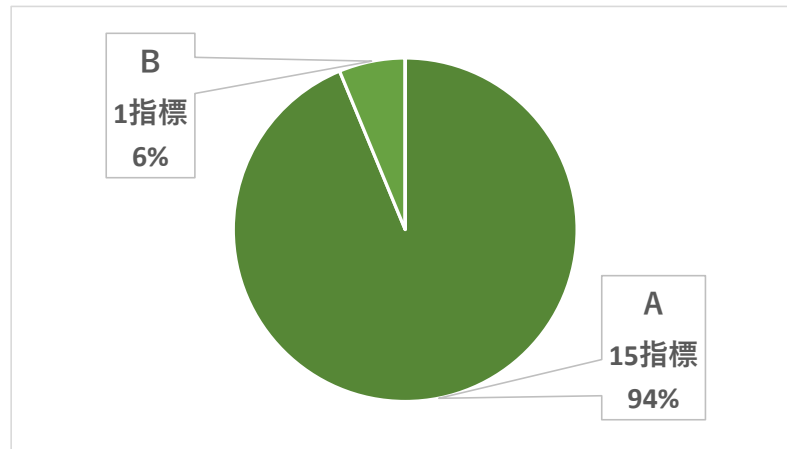
○県内企業の事業承継を推進するため、事業を引き継いだ者が行う事業拡大・新規事業に要する経費の補助に取り組みました。

○U・Iターン就職者数：首都圏に設置する就職相談窓口や就職マッチングサイトなどによるU・Iターン就職希望者と県内企業とのマッチング支援に取り組みましたが、全国的な人手不足の中、就業者の東京一極集中への動きが見られることにより、本県におけるU・Iターン就職が計画どおりに進みませんでした。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-7-1	商工指導団体による事業承継診断を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	1,908	2,988	4,649	A	3,708	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-4-4、2-8-4	1-4-3
2-7-2	事業承継の支援を受けた企業数（単位：企業）〔累計〕	3,172	5,572	6,352	A	7,172	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-4-5、2-8-5	1-4-4
2-7-3	商工指導団体による創業指導回数（単位：回）〔累計〕	1,499	3,199	3,698	A	4,399	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-1-16、2-8-6	1-4-1
2-7-4	いわて起業家育成資金の利用実績（単位：件）〔累計〕	284	584	896	A	784	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計		2-1-17、2-8-7	1-4-2
2-7-5	ファブテラスいわての利用者数（単位：人）〔累計〕	1,190	2,200	2,443	A	4,400	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計		2-5-6	
2-7-6	地域おこし協力隊員数（単位：人）	210	248	313	A	260				1-4-5
2-7-7	移住相談件数（単位：件）	8,128	9,800	10,853	A	11,100				1-3-19
2-7-8	U・Iターン就職者数（単位：人）〔累計〕	855	2,000	1,306	D	4,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計		2-1-15、2-9-11	1-3-11、1-3-20

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-7-9	移住コーディネーター、定住支援員等を配置している市町村数（単位：市町村）	31	33	33	A	33				1-4-6
2-7-10	えるばし認定企業・いわて女性活躍認定企業等数（単位：社）〔累計〕	362	632	620	B	812			2-9-17	1-3-6
2-7-11	経営者研修受講者数（単位：人）〔累計〕	646	1,006	1,040	A	1,266			2-9-25	
2-7-12	女性のエンパワーメント研修受講者数（単位：人）〔累計〕	574	944	917	B	1,204			2-9-26	

（８）小規模企業者への支援（条例第９条関係）



概 要

◎具体的施策（８）の16指標は、達成度A、Bの指標が16指標（100%）でした。

○デジタル技術を活用した生産性の向上やカーボンニュートラルの取組、社会経済環境の変化に対応した新分野展開、業態展開等に向け、「経営革新計画」の策定段階から、事業実施、目標達成まで中小企業者の経営革新等の取組を促進しました。

○県内企業の事業承継を推進するため、事業を引き継いだ者が行う事業拡大・新規事業に要する経費の補助に取り組みました。

○金融機関等と連携し、中小企業者の新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給を図りました。

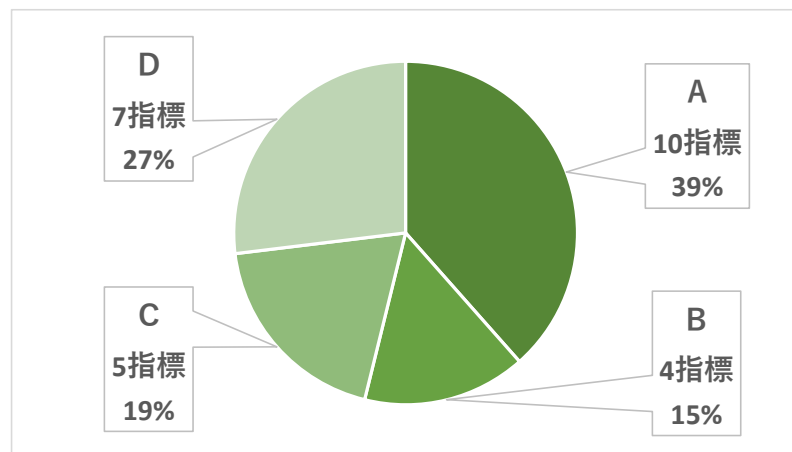
○地域の地場産品の販路開拓や魅力発信に向け、展示販売イベントや海外メディアによるプレスツアー、国際的な見本市への出展を実施しました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-8-1	経営革新計画承認件数（単位：件）〔累計〕	805	945	988	A	1,045	現状値はR1～R3年までの累計、目標値はR1年からの累計	○	2-2-1、2-4-1	1-2-1、1-3-1

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-8-2	商工指導団体による指導を受けた企業・ 組合数（単位：企業・組合）〔累計〕	115,905	226,905	208,426	B	300,905	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計	○	2-2-2、2-4-2	1-2-2、1-3-2
2-8-3	データ利活用による経営力強化を図る企 業のモデル事例創出件数（単位：件） 〔累計〕	－	8	10	A	16	目標値はR5年からの累計		2-2-3、2-4-3	1-2-3、1-3-3
2-8-4	商工指導団体による事業承継診断を受け た企業数（単位：企業）〔累計〕	1,908	2,988	4,649	A	3,708	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-4-4、2-7-1	1-4-3
2-8-5	事業承継の支援を受けた企業数（単位： 企業）〔累計〕	3,172	5,572	6,352	A	7,172	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-4-5、2-7-2	1-4-4
2-8-6	商工指導団体による創業指導回数（単 位：回）〔累計〕	1,499	3,199	3,698	A	4,399	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-1-16、2-7- 3	1-4-1
2-8-7	いわて起業家育成資金の利用実績（単 位：件）〔累計〕	284	584	896	A	784	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-1-17、2-7- 4	1-4-2
2-8-8	商工観光振興資金及び中小企業成長応援 資金の貸付件数（単位：件）〔累計〕	2,046	4,146	5,346	A	5,546	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-3-1	1-2-4
2-8-9	設備貸与制度の利用実績（単位：件） 〔累計〕	83	164	224	A	218	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-3-2	1-2-5
2-8-10	商業・サービス業者に対する専門家利用 企業数（単位：企業）〔累計〕	694	1,316	1,676	A	1,796	現状値はR1～R3年までの累計、目標 値はR1年からの累計		2-2-4、2-4-6	1-2-6
2-8-11	にぎわいや魅力づくりにつながる活動に 取り組む商店街の割合（単位：%）〔累 計〕	61.9	72.6	73.1	A	74.6			2-2-5、2-4-7	1-2-7
2-8-12	国内の食の商談会等出展者数（単位： 者）〔累計〕	567	1,000	1,320	A	2,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計		2-2-13、2-6- 1	1-2-13
2-8-13	国内の食の商談会有望取引件数（単位： 件）〔累計〕	309	800	812	A	1,600	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計		2-2-14、2-6- 2	1-2-14
2-8-14	水産加工業者における商品開発等の支援 件数（単位：件）〔累計〕	17	80	89	A	160	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計		2-2-15	1-1-5

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-8-15	国内の食の商談会等出展者（水産加工業）数（単位：者）〔累計〕	89	190	230	A	380			2-2-16	
2-8-16	伝統的工芸品の製造品出荷額（単位：百万円）	2,463	2,695	3,008	A	2,927			2-1-18、2-2-17、2-6-3	1-2-15

（９）雇用環境の整備に対する支援等（条例第10条関係）



概 要

◎具体的施策（９）の26指標は、達成度A、Bの指標が14指標（54%）、達成度C、Dの指標が12指標（46%）でした。

○放課後児童クラブの待機児童数（５月時点）：放課後児童クラブの施設整備に対する支援や従事者の養成に取り組みましたが、一部の市町村において、登録児童数が増加したことや施設・従事者不足により受入児童数の拡大が困難であったことなどにより、待機児童数が増加しました。

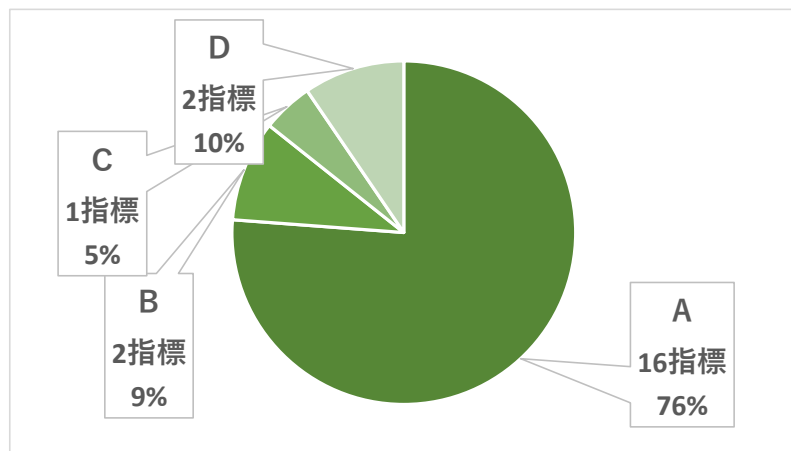
○障害者就業・生活支援センターの登録者数：障がい者の職業生活の自立に向け、就職や職場への定着が困難な障がい者及び就業経験のない障がい者の就業とこれに伴う日常生活や社会生活上の支援を行いました。両磐圏域でセンターの受託法人が事業撤退したことにより、登録者数は令和５年度から減少しました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-9-1	いわて働き方改革推進運動参加事業者数（単位：事業者）〔累計〕	680	1,080	1,106	A	1,350		○		1-3-4
2-9-2	年次有給休暇の取得率（単位：％）	56.1	61.8	63.5	A	65.0	現状値はR2年の値			
2-9-3	放課後児童クラブの待機児童数(５月時点)（単位：人）	142	60	137	D	0				
2-9-4	放課後子供教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合（単位：％）	67.0	80.0	80.4	A	90.0				

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-9-5	保育士・保育所支援センターマッチング 件数（単位：件）〔累計〕	114	228	200	C	456	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-9-6	いわて子育てにやさしい企業等認証の認 証数（単位：事業者）〔累計〕	75	335	335	A	515	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-9-7	いわて健康経営認定事業所数（単位：事 業所）	352	776	621	C	1,036		○		1-3-5
2-9-8	岩手県内に将来働いてみたいと思う企業 がある高校生の割合（単位：％）	－	40.0	16.7	D	50.0		○	2-1-1	1-3-8、1-3- 15
2-9-9	ジョブカフェいわてのサービスを利用し て就職決定した人数（単位：人）	1,027	1,210	1,214	A	1,330		○	2-1-13	1-3-9
2-9-10	大卒者３年以内の離職率（単位：％）	37.0	31.0	36.1	B	31.0		○	2-1-14	1-3-10
2-9-11	Ｕ・Ｉターン就職者数（単位：人）〔累 計〕	855	2,000	1,306	D	4,000	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計	○	2-1-15、2-7- 8	1-3-11、1-3- 20
2-9-12	在職者訓練の修了者数（県実施分）（単 位：人）	1,647	1,880	1,906	A	1,880				
2-9-13	離職者等を対象とした職業訓練の受講者 の就職率（単位：％）	80.7	80.0	74.4	B	80.0	現状値はR1年の値			
2-9-14	障がい者委託訓練の修了者の就職率（単 位：％）	73.7	75.0	50.0	D	76.0				
2-9-15	技能検定合格者数（単位：人）	1,172	1,345	902	C	1,345				
2-9-16	県立職業能力開発施設における県内に事 業所がある企業への就職率（単位：％）	83.6	81.2	86.5	A	81.2				
2-9-17	えるばし認定企業・いわて女性活躍認定 企業等数（単位：社）〔累計〕	362	632	620	B	812			2-7-10	1-3-6
2-9-18	正社員就職・正社員転換数（単位：人）	9,323	12,000	8,673	C	12,000				1-3-7
2-9-19	障害者就業・生活支援センターの登録者 数（単位：人）	2,768	2,981	1,883	D	3,123				
2-9-20	農業や水産業に取り組んでいる就労継続 支援事業所数（単位：事業所）	133	142	120	D	147				

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-9-21	「いわて子育て応援の店」協賛店舗数 (単位：店舗)〔累計〕	2,225	2,600	2,500	C	2,800				
2-9-22	子育てサポートセンターにおける子育て 支援研修等参加者数(単位：人)〔累 計〕	136	280	639	A	560	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-9-23	不妊治療休暇制度等導入事業者数(単 位：事業者)〔累計〕	2	37	12	D	60	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-9-24	ライフプランセミナーの受講者数(単 位：人)〔累計〕	268	800	1,446	A	1,600	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-9-25	経営者研修受講者数(単位：人)〔累 計〕	646	1,006	1,040	A	1,266			2-7-11	
2-9-26	女性のエンパワーメント研修受講者数 (単位：人)〔累計〕	574	944	917	B	1,204			2-7-12	

(10) 消費の促進等(条例第11条関係)



概 要

◎具体的施策(10)の21指標は、達成度A、Bの指標が18指標(85%)、達成度C、Dの指標が3指標(15%)でした。

○本県への再来訪意向を持つ人の割合：観光データの収集・分析等観光推進体制の強化を図り、県内各地の観光地域づくり支援に取り組んだことなどにより、移動距離、時間的に再来訪が容易な東北地方からの旅行者は93.8%と高い割合を占めたものの、物価上昇等の影響により、遠隔地からの旅行者が低い割合となりました。

○三陸鉄道の年間利用者数：県、沿線市町村等で構成する三陸鉄道強化促進協議会において、三陸鉄道による地元利用の底上げや交流人口の拡大等の取組を支援しましたが、沿線市町村における人口減少等を背景に利用者が伸び悩む中、乗車人員の半数以上を占める定期利用が減少したほか、台風5号被害による運休の影響等により、利用者は令和5年度から減少しました。

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-10-1	アンテナショップ（東京）の新規成約件数（単位：件）〔累計〕	65	125	127	A	175		○		
2-10-2	アンテナショップ（東京、大阪、福岡）における県産品販売額（単位：百万円）	535	571	656	A	606		○		
2-10-3	県産品輸出額（加工食品・工芸品）（単位：百万円）	786	850	1,402	A	930		○		
2-10-4	海外商談会等における出展企業数（単位：者）〔累計〕	49	100	122	A	200	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	○		
2-10-5	海外商談会等における商談成約等件数（単位：件）〔累計〕	14	50	82	A	100	現状値はR3年単年の値、目標値はR5年からの累計	○		
2-10-6	観光消費額単価（日本人・県外・宿泊）（単位：千円）	27.8	30.2	36.5	A	31.4	現状値はR2年の値		2-6-4	
2-10-7	観光消費額単価（外国人・宿泊）（単位：千円）	61.6	66.6	65.4	C	67.8	現状値はR5年の値		2-6-5	
2-10-8	宿泊者数（延べ人数・全施設）（単位：万人泊）	431.2	623.6	587.7	B	719.8	現状値はR2年の値		2-6-6	
2-10-9	外国人宿泊者数（延べ人数 全施設）（単位：万人泊）	8.8	34.0	38.6	A	46.6	現状値はR2年の値			
2-10-10	本県への再来訪意向を持つ人の割合（単位：％）	85.1	85.4	83.8	D	86.2	現状値はR5年の値		2-1-19	
2-10-11	いわて花巻空港の航空旅客数（単位：千人）	206	535	482	B	552				
(2-10-11)	いわて花巻空港の航空旅客数（単位：千人） 内訳：国内	206	488	447	－	499	内訳：国内			
(2-10-11)	いわて花巻空港の航空旅客数（単位：千人） 内訳：国際	－	47	35	－	53	内訳：国際			
2-10-12	国内定期便の利用率（単位：％）	39.7	66.3	69.9	A	67.8				
2-10-13	国際線の利用率（単位：％）	－	63.7	85.8	A	69.9				
2-10-14	乗合バス事業者のノンステップバスの導入率（単位：％）	38.9	46.4	49.1	A	47.7				

No.	指標名	R3現状値	R6目標値	R6実績値	達成度	R8計画 目標値	備 考	主な 指標	具体的施策 重複No.	重点取組事項 No.
2-10-15	I G Rいわて銀河鉄道の年間利用者数 (単位：万人)	433	451	453	A	453				
2-10-16	三陸鉄道の年間利用者数 (単位：万人)	61	74	60	D	83				
2-10-17	観光客数（歴史・文化に関する観光地点 での入込客数）（単位：千人）	1,698	2,760	3,442	A	3,375				
2-10-18	スポーツ大会・合宿・イベントの参加者 数（単位：人）〔累計〕	314,000	626,000	717,426	A	896,000				
2-10-19	食の安全安心に関する講座型リスクコ ミュニケーションの延べ受講者数（単 位：人）〔累計〕	－	200	287	A	400	目標値はR5年からの累計			
2-10-20	H A C C P導入に関する講習会の受講者 数（単位：人）〔累計〕	4,928	7,400	8,308	A	14,800	現状値はR3年単年の値、目標値はR5 年からの累計			
2-10-21	流通食品検査等の基準適合割合（単 位：％）	99.9	99.5	99.9	A	99.5				

○中小企業振興条例

平成27年3月27日

条例第33号

中小企業振興条例をここに公布する。

中小企業振興条例

(目的)

第1条 この条例は、中小企業が地域の経済社会において果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興に関し、基本理念を定め、並びに県及び中小企業者等の責務並びに県民の役割を明らかにするとともに、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進することにより、持続可能で活力ある地域経済の振興を図り、もって県民が潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる社会の実現に寄与することを目的とする。

(定義)

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 中小企業者 中小企業基本法（昭和38年法律第154号）第2条第1項に規定する中小企業者であつて、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。
- (2) 中小企業関係団体 商工会議所、商工会、中小企業団体中央会その他の県内に主たる事務所を有する中小企業に関する団体をいう。
- (3) 小規模企業者 中小企業基本法第2条第5項に規定する小規模企業者であつて、県内に事務所又は事業所を有するものをいう。

(基本理念)

第3条 中小企業の振興は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- (1) 中小企業者の新たな事業分野の開拓及び経済的社会的環境の変化に対応した経営の向上に向けた自主的な努力の促進を図ること。
- (2) 中小企業者による魅力ある多様な就業の機会の創出及び中小企業者の事業活動により地域において生産され、若しくは販売される商品

の消費又は提供される役務の利用の促進を図ること。

(3) 前2号に掲げる事項が行われるに当たっては、県、市町村、中小企業者、県民、教育機関、中小企業関係団体その他の関係機関及び関係団体が参加し、連携し、及び協力するよう努めること。

(県の責務)

第4条 県は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、中小企業の振興に関する施策を総合的に策定し、及び実施するものとする。

(中小企業者等の責務)

第5条 中小企業者は、基本理念にのっとり、新たな事業分野の開拓及び経済的社会的環境の変化に対応した経営の向上に向けた自主的な取組を行うよう努めるものとする。

2 中小企業者は、基本理念にのっとり、魅力ある多様な就業の機会の創出、住民の生活に関する多様な需要に応じた商品の生産若しくは販売又は役務の提供等を通じて、地域社会の活性化及び住民生活の向上に努めるものとする。

3 中小企業関係団体は、中小企業者の事業活動に関する相談、指導、研修等の実施に努めるものとする。

(県民の役割)

第6条 県民は、中小企業者の事業活動により地域において生産され、若しくは販売される商品又は提供される役務の価値についての関心と理解を深め、当該商品の消費等により、基本理念の実現に積極的な役割を果たすよう努めるものとする。

(中小企業者の自主的な努力の促進等)

第7条 県は、中小企業者の新たな事業分野の開拓及び経済的社会的環境の変化に対応した経営の向上に向けた自主的な努力を促進するため、教育機関、研究機関、金融機関、中小企業関係団体等と連携し、次に掲げる施策を講ずるものとする。

(1) 中小企業者の事業活動を担う人材の確保及び育成並びに中小企業者の事業活動について県民の関心と理解を深めるための広報活動の充実を図ること。

- (2) 新たな商品又は役務の開発その他の新たな事業活動に関する中小企業者の研究開発、研究機関又は教育機関と連携した研究成果の事業化、情報通信技術等を活用した新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大等を支援すること。
- (3) 中小企業者による新たな事業活動の実施等に必要な資金の円滑な供給を図ること。
- (4) 新たな経営管理方法の導入等の経営に関する相談、指導、研修等に係る体制を整備するとともに、中小企業者が共同して行う事業活動のための情報の交換の促進その他の必要な支援を行うこと。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、中小企業者の自主的な努力を促進するために必要な環境を整備すること。

2 県は、中小企業者の事業活動における地域資源を活用した魅力ある商品の生産若しくは販売又は役務の提供を促進するため、その事業活動の特性等に応じ、当該商品又は役務に係る新たな販売先の開拓等による事業規模の拡大、新たな地域資源の発掘その他の必要な施策を講ずるものとする。

(創業の支援等)

第8条 県は、中小企業の創業及び中小企業者の事業の円滑な承継を支援するため、情報の提供、研修の充実、必要な資金の円滑な供給その他の必要な施策を講ずるものとする。

(小規模企業者への支援)

第9条 県は、小規模企業者の地域における持続的な事業活動及び着実な成長発展を支援するため、経営に関する相談、指導、研修等に係る体制を整備するとともに、必要な資金の円滑な供給その他の経営資源の確保のために必要な施策を講ずるものとする。

(雇用環境の整備に対する支援等)

第10条 県は、中小企業者による魅力ある多様な就業の機会の創出を促進するため、中小企業者が行う仕事と生活の調和を図ることができるような雇用環境の整備に対する支援、中小企業者の事業活動に関する広報活動の充実等を図るとともに、職業能力の開発、職業相談の実施等、若年者及び女性をはじめとする県民の地域における就業を促進するために必要な施策を講ずるものとする。

(消費の促進等)

第11条 県は、中小企業者の事業活動により地域において生産され、若しくは販売される商品又は提供される役務の価値について、これを広く国内外へ発信する等、当該商品の消費等の促進を図るための施策を講ずるものとする。

(基本計画)

第12条 知事は、中小企業の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、中小企業の振興に関する基本的な計画（以下この条において「基本計画」という。）を定めなければならない。

2 基本計画は、次に掲げる事項について定めるものとする。

(1) 中小企業の振興に関する総合的かつ長期的な目標及び施策の方向

(2) 前号に掲げるもののほか、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために必要な事項

3 知事は、基本計画を定めようとするときは、あらかじめ、中小企業者、中小企業関係団体及び県民の意見を反映することができるよう必要な措置を講ずるとともに、岩手県附属機関条例（令和5年岩手県条例第4号）別表第7の1の項に掲げる岩手県商工観光審議会の意見を聴かなければならない。

4 知事は、基本計画を定めたときは、遅滞なく、これを公表しなければならない。

5 前2項の規定は、基本計画の変更について準用する。

(一部改正〔令和5年条例4号〕)

(施策の実施状況の公表)

第13条 知事は、毎年度、中小企業の振興に関する施策の実施状況を公表するものとする。

(市町村への支援)

第14条 県は、市町村が実施する中小企業の振興に関する施策について、情報の提供、技術的な助言その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

(財政上の措置等)

第15条 県は、中小企業の振興に関する施策を推進するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

2 県は、県の工事の発注、業務の委託並びに物品及び役務の調達に当たっては、中小企業者の受注の機会の確保に努めるものとする。

附 則

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則（令和5年3月28日条例第4号）抄

(施行期日)

1 この条例は、令和5年4月1日から施行する。